

# みんなが安心して 赤ちゃんを迎えるために

助産師のたまごが育っています

もうすぐ、赤ちゃんとの対面です。  
お産は、その前のクライマックスです。  
一緒にそばにいて、そのお手伝いを  
するのが助産師です。



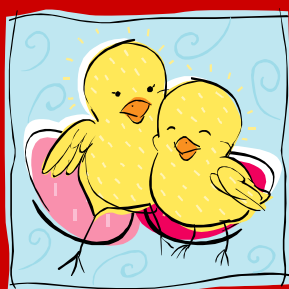
助産師は、お産のプロ。でも、  
それだけではありません。

これから妊娠したい女性や、妊娠中のプレママの  
不安や悩みの相談役。産後の乳房のお世話、赤ちゃんの相談、  
子育てママのお手伝いと大忙しです。



でも、いま、日本中で助産師が  
不足しています。お産のできない町や  
村が増えています。

岡山大学医学部保健学科では、  
助産師を養成しています。助産師教育にご協力ください。



助産師のたまごは、皆様と一緒に育ち  
ます。将来、ひとりで飛び立つため、  
ベテラン助産師と一緒に、皆様のお世話をします。

岡山大学医学部保健学科

# 助産師のたまごが育っています

助産師のたまごたちは、  
医学部保健学科へ入学後、  
看護の知識を身につけました。  
その後、さらに試験で選抜され、  
助産師への道を歩み始めました。  
約3年間、お産のプロとなるために  
必要な知識や技術を大学で吸収し、  
これから、殻をやぶって皆様と  
顔を合わせます。



助産師のたまごたちには、  
つよい気持ちがあります。  
「素晴らしいお産」と感じてもらえるよう皆様の力になりたい。

何でもご相談下さい。  
陣痛がはじまったら、そばにいてお世話をします。  
分娩室でも、それぞれの施設の助産師と一緒に、  
お産のお世話をします。



助産実習は、医療スタッフや設備の基準を  
満たし、文部科学省の認定を受けた指定施  
設で行われます。

お問い合わせは

岡山大学医学部保健学科

〒700-8558 岡山市鹿田町2 - 5 - 1

TEL & FAX: 086-235-6895

URL: <http://www.okayama-u.ac.jp/user/fhs/>

